

第99回奈良CBC練習会ハンド 2015-04-16

<p>No. 1</p> <p>♠ AJ1062 ♥ A1064 ♦ J5 ♣ 73</p> <p>♠ 85 ♥ K2 ♦ KQ1094 ♣ AQ96</p> <p>♠ KQ973 ♥ 87 ♦ 63 ♣ 10842</p> <p>♠ 4 ♥ QJ953 ♦ A872 ♣ KJ5</p> <p>W X E S</p>	<p>No. 2</p> <p>♠ K52 ♥ 642 ♦ 10864 ♣ J95</p> <p>♠ 9 ♥ AK10953 ♦ Q973 ♣ A2</p> <p>♠ 10874 ♥ Q87 ♦ KJ2 ♣ 874</p> <p>♠ AQJ63 ♥ J ♦ A5 ♣ KQ1063</p> <p>W X E S</p>	<p>No. 3</p> <p>♠ 6 ♥ Q1083 ♦ 9752 ♣ KJ43</p> <p>♠ 1075 ♥ 754 ♦ AQJ86 ♣ Q10</p> <p>♠ AKQ84 ♥ J2 ♦ K3 ♣ A965</p> <p>♠ J932 ♥ AK96 ♦ 104 ♣ 872</p> <p>W X E S</p>	<p>No. 4</p> <p>♠ QJ84 ♥ AQJ109743 ♦ 9 ♣ —</p> <p>♠ K ♥ 8652 ♦ 54 ♣ J107543</p> <p>♠ A63 ♥ — ♦ AJ10832 ♣ Q862</p> <p>♠ 109752 ♥ K ♦ KQ76 ♣ AK9</p> <p>W X E S</p>	<p>No. 5</p> <p>♠ 85 ♥ Q8764 ♦ AQJ105 ♣ J</p> <p>♠ KQJ6432 ♥ — ♦ K64 ♣ A104</p> <p>♠ 107 ♥ A532 ♦ 972 ♣ 7653</p> <p>♠ A9 ♥ KJ109 ♦ 83 ♣ KQ982</p> <p>W X E S</p>	<p>No. 6</p> <p>♠ 8754 ♥ A1096 ♦ AK54 ♣ 4</p> <p>♠ K93 ♥ Q875 ♦ Q2 ♣ QJ75</p> <p>♠ AQJ102 ♥ 2 ♦ 9863 ♣ 1098</p> <p>♠ 6 ♥ KJ43 ♦ J107 ♣ AK632</p> <p>W X E S</p>
<p>No. 7</p> <p>♠ 109643 ♥ — ♦ QJ1097 ♣ Q103</p> <p>♠ AK87 ♥ KJ7 ♦ K64 ♣ 976</p> <p>♠ — ♥ AQ654 ♦ 8532 ♣ AKJ8</p> <p>♠ QJ52 ♥ 109832 ♦ A ♣ 542</p> <p>W X E S</p>	<p>No. 8</p> <p>♠ A4 ♥ 5 ♦ AJ86542 ♣ Q42</p> <p>♠ 83 ♥ J2 ♦ Q1073 ♣ A9763</p> <p>♠ K752 ♥ AK9763 ♦ 9 ♣ 85</p> <p>♠ QJ1096 ♥ Q1084 ♦ K ♣ KJ10</p> <p>W X E S</p>	<p>No. 9</p> <p>♠ 762 ♥ J97 ♦ KJ963 ♣ 105</p> <p>♠ AJ109 ♥ K52 ♦ Q84 ♣ K82</p> <p>♠ KQ85 ♥ A863 ♦ — ♣ AJ743</p> <p>♠ 43 ♥ Q104 ♦ A10752 ♣ Q96</p> <p>W X E S</p>	<p>No. 10</p> <p>♠ AQ10953 ♥ 872 ♦ 106 ♣ K8</p> <p>♠ K2 ♥ Q1054 ♦ A974 ♣ 932</p> <p>♠ J74 ♥ AJ ♦ KQJ3 ♣ AJ65</p> <p>♠ 86 ♥ K963 ♦ 852 ♣ Q1074</p> <p>W X E S</p>	<p>No. 11</p> <p>♠ 1097 ♥ K10754 ♦ 5 ♣ Q863</p> <p>♠ 543 ♥ A3 ♦ J642 ♣ K754</p> <p>♠ 82 ♥ J62 ♦ KQ1083 ♣ AJ2</p> <p>♠ AKQJ5 ♥ Q98 ♦ A97 ♣ 109</p> <p>W X E S</p>	<p>No. 12</p> <p>♠ 105 ♥ 6543 ♦ 732 ♣ AQJ8</p> <p>♠ QJ8 ♥ AKQ10 ♦ A108 ♣ 1064</p> <p>♠ AK96432 ♥ J2 ♦ K96 ♣ 7</p> <p>♠ 7 ♥ 987 ♦ QJ54 ♣ K9532</p> <p>W X E S</p>
<p>No. 13</p> <p>♠ K ♥ J5 ♦ J95 ♣ AKQJ973</p> <p>♠ 853 ♥ 10976 ♦ AKQ107 ♣ 6</p> <p>♠ J642 ♥ AKQ32 ♦ 84 ♣ 82</p> <p>♠ AQ1097 ♥ 84 ♦ 632 ♣ 1054</p> <p>W X E S</p>	<p>No. 14</p> <p>♠ K73 ♥ 10 ♦ A108632 ♣ Q85</p> <p>♠ AQJ85 ♥ 7542 ♦ — ♣ K1094</p> <p>♠ 106 ♥ AJ8 ♦ K94 ♣ AJ732</p> <p>♠ 942 ♥ KQ963 ♦ QJ75 ♣ 6</p> <p>W X E S</p>	<p>No. 15</p> <p>♠ J942 ♥ 765 ♦ AJ3 ♣ AKJ</p> <p>♠ K765 ♥ AKQ94 ♦ 1082 ♣ 7</p> <p>♠ 3 ♥ 1082 ♦ 97654 ♣ 8653</p> <p>♠ AQ108 ♥ J3 ♦ KQ ♣ Q10942</p> <p>W X E S</p>	<p>No. 16</p> <p>♠ 72 ♥ AK9863 ♦ A62 ♣ Q5</p> <p>♠ 1098 ♥ Q10 ♦ J10873 ♣ K32</p> <p>♠ AK6543 ♥ 2 ♦ K ♣ J10764</p> <p>♠ QJ ♥ J754 ♦ Q954 ♣ A98</p> <p>W X E S</p>	<p>No. 17</p> <p>♠ A ♥ 73 ♦ AJ109864 ♣ K106</p> <p>♠ K10973 ♥ Q10964 ♦ — ♣ 953</p> <p>♠ J852 ♥ 85 ♦ K732 ♣ J84</p> <p>♠ Q64 ♥ AKJ2 ♦ Q5 ♣ AQ72</p> <p>W X E S</p>	<p>No. 18</p> <p>♠ A875432 ♥ Q5 ♦ K4 ♣ Q10</p> <p>♠ KQ109 ♥ J ♦ Q853 ♣ K762</p> <p>♠ — ♥ A10432 ♦ 962 ♣ AJ853</p> <p>♠ J6 ♥ K9876 ♦ AJ107 ♣ 94</p> <p>W X E S</p>
<p>No. 19</p> <p>♠ K8752 ♥ 10762 ♦ 97 ♣ Q10</p> <p>♠ Q106 ♥ K93 ♦ J64 ♣ AK84</p> <p>♠ 3 ♥ AQ4 ♦ KQ10832 ♣ 732</p> <p>♠ AJ94 ♥ J85 ♦ A5 ♣ J965</p> <p>W X E S</p>	<p>No. 20</p> <p>♠ 10863 ♥ 5 ♦ AK953 ♣ 1042</p> <p>♠ AQJ4 ♥ K10864 ♦ — ♣ 875</p> <p>♠ K ♥ Q72 ♦ J742 ♣ KQ963</p> <p>♠ 9752 ♥ AJ9 ♦ Q1086 ♣ AJ</p> <p>W X E S</p>	<p>No. 21</p> <p>♠ AOJ984 ♥ K105 ♦ KJ ♣ Q8</p> <p>♠ 104 ♥ QJ97 ♦ Q1084 ♣ K43</p> <p>♠ 7653 ♥ A843 ♦ 3 ♣ 9752</p> <p>♠ K ♥ 62 ♦ A97652 ♣ AJ106</p> <p>W X E S</p>			

☆ ビッド・プレーに関するコメント (色々と独断や間違いがあると思いますので参考程度に留めて下さい)

No. 1

♠ AJ1062			
♥ A1064			
♦ J5			
♣ 73			
♠ 85		♠ KQ973	
♥ K2		♥ 87	
♦ KQ1094		♦ 63	
♣ AQ96		♣ 10842	
		♠ 4	
		♥ QJ953	
		♦ A872	
		♣ KJ5	

N	E	S	W
P	P	1♥	2♦
3♦	P	4♥	end
		(3♥)	
(3♥ P	4♥(P)	end)	
		♠ 1062	
		N ♥ 6	
		♦ -	
		♣ 73	
♠ -			♠ K97
♥ -			♥ -
♦ 94		♠ -	♦ -
♣ AQ96		♥ J9	♣ 1084
	S	♦ 8	
		♣ KJ5	

Wの2♦のOCに対して、最初パスしているNは3♥のInvitationか3♦のCue-bidかはパートナーとの約束で異なる。これに対してSは3♥で納めるか4♥をビッドするかは微妙となる。
 4♥/S OL: ♦K Declarerから考えて、♥Qを出して♥Kをフィネスしながら♥を2巡で刈りきれるとしても、ウイナーは♠1♥5♦1と♦ラフ2の9個で、あと♣で1個取れるか？♥を2巡集めた後、♦Jを出してWの♦Qに負ける。Wが♦10を出すとダミーでラフし、♠Aを取り、♠Jを引いてハンドでラフすると残りのハンドは次の様な型になっている。ここでハンドから4枚目の♦8を出し、ダミーから♣3を捨ててWに勝たせる！(Throw-in)。Wが♦4を出せばダミーから♣7を捨て、ハンドから♣5を捨てる(Loser-on-loser)。次にWが♣の何を出しても残り4個取れて4メイクになる。Wが♦4を出さずに♣を出してもあと1個負けるだけで済み、4メイクになる。これが成功するのはWのハンドが♦♣が5-4が条件である。Wの♣が3枚(♠3枚)でも成功させるには、OLの♦Kに勝たせ、2巡目に♦Aで勝ち、♥を集めた後、♠と♦を2回づつラフする(Wから♠を無くするため)が必要。WがOCしているの♣Aを持っているとして、♣QはEにあることを期待してダミーから♣を引いてハンドから♣Jを出してWから♣Aが出て♣Kが取れることに賭けるのが普通だが、上記の様なWへのスローイン・プレーもある。

No. 2

♠ K52			
♥ 642			
♦ 10864			
♣ J95			
♠ 9		♠ 10874	
♥ AK10953		♥ Q87	
♦ Q973		♦ KJ2	
♣ A2		♣ 874	
		♠ AQJ63	
		♥ J	
		♦ A5	
		♣ KQ1063	

N	E	S	W
P	P	1♠	2♥
P	P	3♣	P(3♥)
3♠	P	P(4♠)	end

Sの1♠にWが2♥OCして、NとEがパスする。Vulながら♠♣が5-5スートの強いハンドのSは3♣をビッドし、Nが3♠にプリファードする。
 3-4♠/S OL: ♥K 次に♥Aがリードされたのでハンドでラフする。
 ウイナーは♣Aに負けても♣4♦1と♣5ある。またルーザーも♥1♦1♠1で4メイクは確実と見える。しかし、♠K♠Aと♠を2回集めると4-1の分かれが判明する。♠を全部集めると、♣Aに負けた時、♥を攻撃されるとストッパーがなく、ダウン必至になる。ここではEとDeclarerの♠が同数の2枚残っているが、♠を続けずに、次は♣Kを出し♣Aに負けに行くことが大切である。♣Aで勝ったWは♥10出して来てもハンドではラフせずに、♦5を捨てる(Loser-on-loser)のが良いプレーとなり4メイク出来る。若し、ここで♥をハンドでラフするとEの♠がDeclarerより長くなり、♠と♦でルーザーが出て3メイクしか出来ない。なお、♠を3回集めてから♣Aに負けに行くと、Wが3巡目の♥10を出しきる。これをラフせず(♦5を捨てる)、♥10に勝せた時にWが更に♥9を続けてくると3メイクしか出来ない。♠を2回しか集めていない場合は♥の4巡目はダミーの♣5でラフ出来る(EがオーバーラフすればSでもラフする)ので4メイク。
 3♥/W OL: ♠K ♠5を続けてもDeclarerはハンドでラフ、♥を集めて♦Aを追い出せば3メイクは確実。Nが♦10を残さないと4メイクになることもある。

No. 3

♠ 6			
♥ Q1083			
♦ 9752			
♣ KJ43			
♠ 1075		♠ AKQ84	
♥ 754		♥ J2	
♦ AQJ86		♦ K3	
♣ Q10		♣ A965	
		♠ J932	
		♥ AK96	
		♦ 104	
		♣ 872	

N	E	S	W
		P	P
P	1♠	P	2♠
P	3♠	P	4♠
end			

Eの1♠に対して、Wはパスハンド(9hcp)なので1NTのレスポンスより、2♠のレイズが良い。Eは3♠にレイズし、Wで4♠をビッドする。
 4♠/E OL: ♥K 続いて♥A、♥6が出された。プレー方針は？ ♠3-2(63%)の分かれなら、♠5♦5♣1勝てて5メイクは固いが…。若し♠が4-1(31%)の分かれの時ダミーの♦を取るためのエントリーが♦A以外にないのが問題になる！♠Jが残った状態では、♦を5個勝つことが出来ない。♠Jに負けると♥の4枚目を出される。この対策として♥の3巡目をハンドでラフした後、♠Aを勝ち、ダミーの♠10に向けて♠8を出すのが安全プレー。これがNの♠Jに負けて、♥の4巡目が出されても、ダミーでラフ出来る。しかし、♠Aの後、♠Kを取り♠4-1の分かれが判明した時点では、♦の4枚目5枚目を取る手段がなく、♠と♣にルーザーが出て1~2ダウンになる。ペアー戦なら♠3-2として確率6割の5メイクを狙う(作戦的に)こともあり得るが、チーム戦では安全プレーが重要となる。

No. 4

♠ QJ84
♥ AQJ109743
♦ 9
♣ —

♠ K
♥ 8652
♦ 54
♣ J107543

	N	
W	+	E
	S	

♠ A63
♥ —
♦ AJ10832
♣ Q862

♠ 109752
♥ K
♦ KQ76
♣ AK9

N	E	S	W	N	E	S	W	N	E	S	W	N	E	S	W
			P				P				P				P
1♥	2♦	2♠	P	1♥	2♦	2♠	P	1♥	2♦	2♠	P	4♥	P	end	
3♦	X(P)	3NT	P	3♦	X(P)	4♣	end	4♥	P	end		(3♥	P	4♥	end)
4♥	end														

Nのハンドで1♥のオープンか、4♥(3♥?)のPreemptive Open(右端)かだが、10hcpあるので1♥オープンが多いかも。1♥のオープンだとEが2♦のOCをするので、Sは取りあえず1♠をビッドする。NはSの1♠のビッドから♠が1ルーザーで済めば4♥は確実なので、直接4♥をビッド(中右)するか、♠3枚以上を示す3♦のSupport Cuebid(左端、中左)をビッドするか微妙な判断。Nの3♦に対して、Sは3NTをビッドするか、4♣をビッドするか♠でスラムトライするかも迷う。尚、3♥のPreemptive Openに対してSは3. 5クイックトリックあるので4♥にレイズする。4♥/N OL:♦A 続いてWの♦が1枚に期待して、♦8? 5メイクになる。OLが♠Aの時はWで♠を2回ラフ出来るので(Wからのリターン♦5)、1ダウンとなるが実際には♠AのOLは難しい。4♣/S OL:♦5 ♦Aで勝ったEは♦8をリターンする。この後、Wが♠Kで勝った時に♥を出せば、1ダウンは必至となる。ここでWが♥を攻めなければ4メイクになる。

No. 5

♠ 85
♥ Q8764
♦ AQJ105
♣ J

♠ KQJ6432
♥ —
♦ K64
♣ A104

	N	
W		E
	S	

♠ 107
♥ A532
♦ 972
♣ 7653

♠ A9
♥ KJ109
♦ 83
♣ KQ982

N	E	S	W		N	E	S	W
P	P	1♣	1♠	Wが1♠でOCするとNはネガティブダブルを掛け、Sの2♥に	P	P	1♣	X
X	P	2♥	2♠	Nは直ぐ4♥をビッドする。これに対してWはEに1トリック期待し	1♥	P	2♥	2♠
4♥	P	P	P	て、4♠のサクリフェイスをするかも知れないが、これにはダブル	4♥	P	end	
end		(4♠		(ペナルティ)で対抗する(左)。				
X	end)		Wがテイクアウトダブルを掛けると、Nは1♥のレスポンスをし、				
				Sの2♥レイズに4♥をビッドする(右)。				

4♥/S(N) OL:♠K(Eのリードなら♠10) ♠♥♣に各1ルーザーあるので♦をノルーズにしないと4メイクしない。♠Aで勝ち、♥を集めに行くのとEは①♥の2巡目に♥Aを取り、♥を出すか、②♥の2巡目でも♥Aをダックすることが考えられる。①の場合は、ハンドの♥Jで勝ち、♥1枚をEに無残したまま、♣2をダミーの♣Jに向けてリードする。Wがこれを♣Aで勝ち、♠Q♠Jが続けられると、ハンドでラフする(Nからは♦5を捨てる)。次に♣K♣Qを勝って(Nからは♦を捨てる)、♦を出して♦Kのフィネスれば♦がノルーズとなり、4メイクする。♣Jが勝った場合は♠を引いて負けに行くのが良く、♣Aには負けても4メイクになる。②の場合は、Eに♥A♥5に残したまま、♣と♦を上記と同様にプレして、♥を出して♥Aに負けに行き、♥の4枚目を逆狩りされても良い状態にすることが大切である。結局注意深くプレすると4メイクする。4♠X/W NSは♥を攻撃するので♠6♥1♠1しか勝てず2ダウン(-500)。

No. 6

♠ 8754
♥ A1096
♦ AK54
♣ 4

♠ K93
♥ Q875
♦ Q2
♣ QJ75

	N	
W	—	E
	S	

♠ AQJ102
♥ 2
♦ 9863
♣ 1098

♠ 6
♥ KJ43
♦ J107
♣ AK632

N	E	S	W	Sの2♥レイズに対してNはリビッドで3♥レイズか4♥のゲームビッドするか??
	P	1♣	P	このハンドは何れでも4♥/Nになる。
1♥	P	2♥	P	4♥/N OL:♣10 ダミーの♣Aで勝つ。ウイナーは♣2♦2と♥Qを捕まえて4個としても2個
4♥	end			不足で♦で1個増やせるがまだ1個不足する。
(3♥	P	4♥)		♥Qの両ウエイフィネスをドチラにするかも問題でかなり厄介である。♥Qに負けること(50%の確率)
				を考慮すると♠をダミーで2回ラフすることを視野に、第2トリックではダミーから♠6を引いて負ける。
				♠を勝った方から♣がリードされればダミーの♣Kで勝ち(ハンドからは♠4)、♥Kを取り、♥3を引いてハンドから♥10を出すでEが
				ショウアウトする。♥を集めるのを中止し、♦A♦Kを取ってから、♣と♠でクロスラフすることで4メイクする。
				なお、♥Qのフィネスを逆方向にするべく、♥Aを取り、♥10を出してSがショウアウトし、♥4-1の分かれが判明した時は、ダミーの
				♥Kで勝ち、上記と同様に♦A♦Kを取ってから、♣と♠でクロスラフすることで4メイク出来る。
				即ち、最初から♥のフィネスは考えず♥A♥Kで♥を2回集め♦A♦Kを取って、♣と♠Kクロスラフが良い。(♥Qのフィネスが成功せずに3枚目の♥を返されるとウイナーが1個不足することになる危険をさける)。

No. 7

♠ 109643
♥ —
♦ QJ1097
♣ Q103

♠ AK87
♥ KJ7
♦ K64
♣ 976

	N		
W	+	E	
	S		

♠ —
♥ AQ654
♦ 8532
♣ AKJ8

♠ QJ52
♥ 109832
♦ A
♣ 542

N E S W
P 1♥ P 1♠
P 2♦ P 2NT
P 3♣ P 3♥
P 4♥ end

Eのリビッドは難しく、2♦は窮余のビッド(4thスーツForcing)で他にビッドがない。
3♣はNTは避けたいとの意思表示で♣4(3)枚で、♥♦はドチラか5枚で♠ポイドを暗示してしている。
4♥/E OL:OL:♣2 or ♠Q ♣2→♣6→♣Q→♣A ♥が3-2か4-1の分かれなら♥5♠2♣3
のウイナーが有り、4メイク確定で♦AがSにあれば5メイクも可能とみえる。
そこでハンドから♥4を出しダミーの♥Kで勝つとNはショウアウトし、♥5-0のブレイクが判明しプレー
計画を立て直す。♠3個と♠AKのウイナーと♥AKQJの4個と♠の3巡目のラフの10個、♣の3巡目が
Sでラフされた時は♦Kのスチールを狙う計画。そこで、♣7を引いて♣K、♣Jを取ると♣が3-3の別れで
4枚目の♣8を続けSにラフさせると4メイク可能になる。Sが♣を4枚持っている時は♣4枚目をダミーでラフ、♥J、♠A♠Kを勝ち♠を
引いてハンドでラフすれば後、♥AQを勝って4メイクする。このプレーでキーポイントとなっているのは**最初の♥をダミーの♥Kで
勝つこと**である。最初にハンドの♥Aで勝った時は厄介である。4メイクは難しく、見通しは暗い。
OL:♠Q ♥が3-2か4-1の分かれなら♥5♠2♣2のウイナーが有り、♦AがSにあるか♣Qのフィネスが効くか♣3-3の別れなら
4メイク出来ると考えて、♥Kを取るとNがショウアウトしピンチとなる。♣Qのフィネスと♦Kのスチールを狙ったプレーを組み立てる
(上述参照;Sの♥を1回はラフに使わせても良いと考えて)。4メイクになる。

No. 8

♠ A4
♥ 5
♦ AJ86542
♣ Q42

♠ 83
♥ J2
♦ Q1073
♣ A9763

	N		
W	X	E	
	S		

♠ K752
♥ AK9763
♦ 9
♣ 85

♠ QJ1096
♥ Q1084
♦ K
♣ KJ10

N E S W
P P
1♦ 1♥ 1♠ P
2♦ 2♥ 2NT P
3NT end
(3♦ P P end)

N E S W
P P
1♦ 1♥ 1♠ P
2♦ 2♥ 2♠ P
end

Eの1♥のOCにSは1♠をビッド(♠5枚暗示:4枚ならネガティブダブル)。Nは2♦をリビッドし、Eは2♥を
リビッドする。ここでSは**パス、2♠、2NTの中、何をビッドするか?**
2NTの時はNが3NTにレイズするか、3♦をビッドするか微妙な判断となる(♦7枚だが弱く、サイドの
エントリーが少ないので、3♦が良いかも?)。Sの2♠のリビッドにはNでパスもあり得る。
3NT/S OL:♥J→♥5→♥7→♥Q Declarerとしては♦AKで♦Qが落ちない限り、♦で2個しか勝て
ないので、**Majoerで5個勝つ必要がある**。♦Kを勝ち、♠Aを勝ち♠4を引いて♠Kを追い出す。♠Kで勝った
Eが♥AKを勝って♣or♠を出してくれば3メイクになる(♠4♥2♦1♣2)。Eが♥を勝たずに♣or♠を出して来た
場合でも3メイクになる。但し、OLの♥をEが♥Kで勝って♣が返された時、Wに♠Aを1度ダックされると、
3メイクは難しくなる。また、♠Aでダミーに入った早い時点で♦Aを勝った場合も3メイクは難しい。
攻防共に難しいハンドである。
3♦/N OL:♥K 続いて♦9 ♠1♥1♦2♣1のルーザーがあり1ダウン。
25テーブルのペアー戦 3NT/S 15T 3M/10T; 1~2D 5T; 2NT/S 2T; 3D/N 2T
2~3♥/E 3T

No. 9

♠ 762
♥ J97
♦ KJ963
♣ 105

♠ AJ109
♥ K52
♦ Q84
♣ K82

	N		
W	—	E	
	S		

♠ KQ85
♥ A863
♦ —
♣ AJ743

♠ 43
♥ Q104
♦ A10752
♣ Q96

N E S W
P 1♣ P 1♠
P 4♠(4♦)P 4NT
P 5♦ P 6♠
end

EのハンドでWの1♠レスポンスに2♥のリバースビッドも考えられるが、これに対するSのリビッドで可能性
が高い、2NT、3NTが返ってきた時、4♠をビッドするしか方法がなく、自分のハンドを十分示せないので
あまり薦めない。Eでリビッドでは4♦の**オープナーのSprinter bid**も考えられる。
5♦はkey-card 3(0)枚を示す。
6♠/S OL:♠2 OLはハンドの♠9で勝つ。♣Qのフィネスが成功しない時はウイナーは♠4♥2♣4で
メイクにはダミーで2回ラフが必要で、♣Qに負けた時ダミーに♠が残っている必要がある。
また、ダミーで3回ラフするプレーはハンドへのエントリー問題が生じる。
第2トリックでは♣Qのフィネスをすることが大切である。♣Qで勝ったEは♠4を返してくるが、ハンドで勝ち、♦4を出して、ダミーの♠K
でラフ、♥Kでハンドに戻り♦8を出してダミーの♠Qでラフし、♠Kでハンドに入り、最後の♠を集めてから♣を走れば6メイクする。
最初にプレー順序の緻密な立案が大切である。漠然とプレーを開始するとエントリー問題が生じるので注意。
OLが他のスーツの場合も最初に♣Qのフィネスを行い♦をダミーで2回ラフするプレーをすること。

No. 10

♠ AQ10953
♥ 872
♦ 106
♣ K8

♠ K2
♥ Q1054
♦ A974
♣ 932

N	
W	E
S	

♠ J74
♥ AJ
♦ KQJ3
♣ AJ65

♠ 86
♥ K963
♦ 852
♣ Q1074

N E S W
1NT P 2♣
P 2♦ P 2NT
P 3NT end

Eの1NTのOPからStaymanを経由して、3NT/Eになる。
3NT/E OL: ♦8 (or ♦5) ハンドの♦Kで勝ち、♥A、♥Jと出す。Sはこれには♥Kを被せないが良い。Declarerは♦Qを取り、♦Jを出してダミーの♦Aでオーパ-テイクしてダミーから♥を引いて♥Kに負けに行く(EWのドチラに入るかは分からない)。♥Kで勝ったSは何をリードするか? Declarerは♦4♥3のウィナーが確実で、まだハンドに約5~6hcp持っているはずである。また、Eの♦♣は各々4枚あったのでEに♠Aがあるとコントラクトは殆ど落とせないと考えられる。そこでNに♠AQXXX(X)、♠Aを期待して♠を出す。♠AQは取れるが3枚目が取れず3メイクされる。
一方、ビッドからEの♠は3枚以下であるので、Nの♠は4枚以上あることになる(EとSで5枚、Wは4枚以下)ので、OLとして♠8が有力な候補である。この場合♠8→♠2→♠? Wは何を出すべきか? ♠Qで勝ち♠Aを取り、♠9をリターンして、後で♣Kで入ることに賭けますか? **ここでは♠10を出すのが絶対!** ビッドからEの♠はJXXの3枚のハズで、Eの♠が2枚あるので、若しEが♠Jで勝った後、NSのドチラに入れても♠を攻撃されて3メイクは出来ない。OL♠8におけるNの注意深い読みが明暗を分ける。**最初に♠Qで勝つとどうしても3メイクされる。**

No. 11

♠ 1097
♥ K10754
♦ 5
♣ Q863

♠ 543
♥ A3
♦ J642
♣ K754

N		
W	X	E
S		

♠ 82
♥ J62
♦ KQ1083
♣ AJ2

♠ AKQJ5
♥ Q98
♦ A97
♣ 109

N E S W
1♠ P
2♠ P 3♠ P
P end

N E S W
1♠ P
2♠ 3♦ 3♠ P
(4♦)
P(4♠)P 4♠)

Sの1♠をNが2♠にレイズし、EがパスでSが3♠にInvitationしても、ハンドの弱いSはパスでそのまま決まる。
Nの2♠にEが3♦のOCで介入した場合は、4♠/Sまで競り上がりそうである(左下)。尚、Sが1NTでOPLした場合はJacoby TR. 経由で2♥/Sになる。
4♠/S OL: ♦2 ハンドの♦Aで勝ち、♦をダミーで2回ラフしたとしても、♦1♠5♦ラフ2回で8個のウィナーしかなく、♥で1個勝てるが3メイクしかない。
♥で1ルーザーに出来れば4メイクするが...但し、OLが♥Aの場合は、♣を勝ち損なうと5メイクになる。OL: ♠3の場合は♦を2回ラフするエントリーがなく、4メイクは難しい。
25Tのペア-戦 4♠/N 8T 4~5M 4T, 1~2D 4T:
3♠/W 11T 3~5M 9T, 1D 2T 他に 2♥/S 2♠/S 4♦/Eもあり。

No. 12

♠ 105
♥ 6543
♦ 732
♣ AQJ8

♠ QJ8
♥ AKQ10
♦ A108
♣ 1064

N	
W	E
S	

♠ AK96432
♥ J2
♦ K96
♣ 7

♠ 7
♥ 987
♦ QJ54
♣ K9532

N E S W
1NT
P 4♥ P 4♣
P 4NT P 5♣
P 6♠ end

Wの1NTのOPに対して、強い7枚♠の11hcpのEは6♠の有無を判断する必要がある。スラムをビッドするかどうかの判断は、Eの責任。
そこでTexas TR. の4♥でWに4♠をビッドさせ、4NTでKeyカードのA2枚と♠Qがあることを確認し、6♠をビッドする(Keyカード1枚の時は5♠で止まれる)。但し、♥が打ち抜きでない保証はないが.....。
6♠/W OL ♣Aの時のみ6メイク。他のOLでは7メイク。
実戦ではスラムをビッドしたペア-より、4♠で止まったペア-の方が多かった。♥Aの確認が出来ないため? 25ペア-中 4♠ 15P; 5♠ 1P; 6♠ 9P 尚、OLに♣Aを選択したのは3人のみであった。

No. 13

♠ K
♥ J5
♦ J95
♣ AKQJ973

♠ 853
♥ 10976
♦ AKQ107
♣ 6

	N		
W	+	E	
	S		

♠ J642
♥ AKQ32
♦ 84
♣ 82

♠ AQ1097
♥ 84
♦ 632
♣ 1054

N	E	S	W
1♣	1♥	1♠	2♥
3♣	P	P	3♥
P	end		

N	E	S	W
1♣	1♥	1♠	2♥
3♣	P	P	3♥
P	P	4♣	P
P	4♥	P	P
5♣	...		

Nの1♣に対してEが1♥のOCをすると、全員がビッドに参加する競り合いになる。Sは♠5枚なのでネガティブダブルでなく、1♠をビッドする。これにはWは2♥をビッド(ペアーの約束によってはサポートダブルもあり?)。以後Nの3♣、Wの3♥となり、これで決まることもある。しかし、Sが4♣と競るとEW側は成り行き上、4♥をビッドすることになりそうである。これに対してもNS側で5♣で競ることも考えられ、これにはダブルがかかることもある。BothVULながら両者の思惑が絡み合い、大差の出るボードになる可能性が高い。

4♥/E OL: ♠10 これをNがオーバーテイクして、♠Kを出した時、Sが不用意に♠7(10)を出すと、次にNが何を出しても5メイクになる。だが、Sが♠Aでオーバーテイク(少し注意すれば、残り♠3枚がNEにどんな形になっても損にはならないことが判る)して、♠Q、♠7を続ければ1ダウンになる。5♣/N OL: ♥K ♥Qを勝ち、Wの絵札は♦にあるとして♦8を出す。Wで♦3個勝てるので3ダウンになる。実戦でのSが4♣に競ることによるNS側の損得勘定は難しい。

25テーブルのペアー戦のコントラクトは 5♥/E 1T; 5♣X/N 3T; 5♣/N 7T; 4♥/EW 3T 4♣/N 5T; 3♥/E 6T であった。スナリ3♥をプレーしたのは6T(いずれも5メイク)のみ。4-5♣をプレーした大半(12/15)はダウンしていたが、4♥は3T共4-5メイクであった。

No. 14

♠ K73
♥ 10
♦ A108632
♣ Q85

♠ AQJ85
♥ 7542
♦ —
♣ K1094

	N		
W	X	E	
	S		

♠ 106
♥ AJ8
♦ K94
♣ AJ732

♠ 942
♥ KQ963
♦ QJ75
♣ 6

N	E	S	W
1♣	P	1♠	
P	1NT	P	2♣
P	2♦	P	3♣
P	4♣	P	5♣(P)
end			

N	E	S	W
1♣	P	1♠	
P	1NT	P	2♥
P	2NT	P	3♣
P	4♣	P	5♣(P)

Eの1NTリビッドにWのビッドは色々ある。Check-back-Stayman 使用の時は2♣で良いが(左)、不使用の時は♠4枚なので3♣ではなく、2♥の方が良い(Eの♥4枚に備えて)。以後、Wが強気なら5♣に到達し、弱気なら4♣止まり?また、Nが2♦のOCすることも考えられる(右)。5♣/E OL: ♥K→♥2→♥10→♥A Nの♥は1枚か2枚?♣Qを捕まえend (4♣)

ることが出来たとしても♠KがNにあればメイクはかなり厳しい状況である。Nの♠Kに負けた時、♥を返されると♥で2ルーザー出て5メイクは出来ない。即ち、Nの♥が1枚でなければ5メイクは出来ないの、♣を集める前に第2トリックで♠10を出してフィネスを行う。Nが♠Kで勝つが♥を返せないの♠3を返す。ダミーで勝ち、9枚スーツの基本に従って♣A♠Kと叩くとNに♣Qが残るが、そのまま♠を出し続けハンドから♥2枚と♦1枚捨てる事が出来る(Nに何時ラフされても構わない)ので5メイクする。♠KがNにあればNの♥10がシングルトンでなければ5メイクは出来ないと覚悟して、少ない可能性(約9%)に賭けることも必要[Sに♠KX(X)がある場合(約40%)は5メイクする]。

なお、♣K♣Aを取ってから♠のフィネスをするのはNが♠Kを勝って♣Qを出すので、♦を2回ラフ出来なくなり1ダウン。♣を集める前に♠のフィネスを行うことも重要なポイントである。なお、Sの♠が2枚の時(NがKXXXの4枚)はNが一度ダックし、2巡目に勝ち、♠を返して来た時は♠Jでラフすること。これがSに♣Qでオーバーラフされるのならダウンも仕方なし。

No. 15

♠ J942
♥ 765
♦ AJ3
♣ AKJ

♠ K765
♥ AKQ94
♦ 1082
♣ 7

	N		
W		E	
	S		

♠ 3
♥ 1082
♦ 97654
♣ 8653

♠ AQ108
♥ J3
♦ KQ
♣ Q10942

N	E	S	W
		1♣	1♥
X	P	1♠	P(2♥)
4♠	end		

Sの1♣OPに対するWの1♥のOCにNは1♠をビッドしても良いが、ネガティブダブルを掛けるのが良い。以後4♠に到達する。

4♠/S OL: ♥K 続いてWから♥A♥Qが出された。3巡目の♥をハンドでラフした後のプレー方針? ウイナーは♣5♦3♠3あるので十分にある。♠Kに負けても、あと全部勝てれば良いので、♠Aを勝ち、♠Qを出して負けに行くのは、♠が3-2の分かれなら問題はないが、4-1の別れ(確率約31%)の時に問題が生じる。♠Qに素直に♠Kを被せずにホールドアップされるとメイクチャンスがなくなる。即ち、続いて♠10を出した時に♠Kで勝ち、♥を出されると対処の方法ない。♠4-1の時は仕方なしとするか? ♠の集め方で最初♠Qで負けに行くのが良い。これがホールドUPされると♠10を続ける。♠10が♠Kで取られ♥が出されても、ハンドの♠Aが残っていてラフ出来るので4メイク出来る。また、♠10が勝った時は♠Aを取り、♠Kを残したまま♦と♣取りに行けば4メイクは固い。簡単にメイク出来そうな時ほど細心の注意を! トランプのコントロールの有無が差を分ける。

No. 16

♠ 72
♥ AK9863
♦ A62
♣ Q5

♠ 1098
♥ Q10
♦ J10873
♣ K32

	N	
W	—	E
	S	

♠ QJ
♥ J754
♦ Q954
♣ A98

♠ AK6543
♥ 2
♦ K
♣ J10764

N	E	S	W	N	E	S	W
			P				P
1♥	1♠	2♣	P	1♥	1♠	2♥	2♣
4♥	end			3♥	P	4♥	P
					(3♠)		

Eの1♠OCにSで2♥のレイズ(右)か2♣のサポートCuebid(左)をするかは微妙な判断。ただ♠QJの価値が少ないので、2♥をビッドするのが普通??
何れにしてもWが♠をビッドすると、♥と♠の争いなるがVulのE-Wはに分が悪い。

4♥/N OL: ♠K 続いて♠Aを取り、何を出すか? ♥2を出す?? Declarerは♥A♥Kと集める。4メイクには♦と♣で1個しか負けられない。それには♦KをWに期待して、♦Qが勝てて、♦が3-3の分れで♦の4枚目を勝つことを狙う。そこで、♦Aを勝つと♦Kが落ちてくるので、♦は2個しか勝てなくなり、この狙いでは4メイクは出来ない。そこで、ハンドから♥3を出しダミーの♥7に渡し、♣8を出して♣Qのスチールを狙う。これが成功して♣Qが勝つようになり、♣Aの下にハンドの♦を捨てて4メイクする(ルーザー♠2♣1)。
4♣/W OL: ♥J→♥Q→♥K→♥2 ♥Aが出されハンドでラフし、♠A♠Kを取ると運良く♠QJが落ちてくるが♦1♣2のルーザーの処理ができず1ダウンになる。ビッドとしてはN-Sで4♣まで競るのが正解だが・・・VULでは難しい。

No. 17

♠ A
♥ 73
♦ AJ109864
♣ K106

♠ K10973
♥ Q10964
♦ —
♣ 953

	N	
W	X	E
	S	

♠ Q64
♥ AKJ2
♦ Q5
♣ AQ72

♠ J852
♥ 85
♦ K732
♣ J84

N	E	S	W	N	E	S	W
1♦	P	1♥	P	1♦	P	1♥	P
2♦	P	3♣	P	2♦	P	4♦	P
3♦	P	4NT	P	4NT	P	6♦	end
5♥	P	6♦	end				

Nの1♦のOPに18hcpの強いハンドのSはスラムを意識しつつ、1♥でレスポンスする。Nが2♦をリビッドするので、Sは3♣(Forcing)をビッド、Nの3♦ビッドには、Sから4NTでスラムトライする。キーカード2枚のレスポンスに、♠打ち抜きの2ルーザーの危険性はあるが6♦をビッドしたい。尚、Nの2♦リビッドに、Sが直ぐ4♦(♦でのキーカードを尋ねるConvention)をビッドして、キーカード2枚のレスポンスに6♦をビッドすることも考えられる(左下)。
6♦/N OL: ♥8 or ♠2 いずれのOLでも6メイクは固い(♦Kに負けるだけ)。
6NTはOL♠で3~4ダウンの危険性がはらんでいる。
25テーブルのペアー戦
6NT/N 6M 4T, 3D 1T: 6NT/S 3D 1T: 6♦/N 6M 7T: 5♦/E 6M 2T:
3NT/N 3M 2T: 3NT/S 3-4M 2T, 1D 2T: 4♣/WX 4D 1T: 3♣/WX 3D 1T
等々であった。ちなみに、Mach-PIは 6NT/6M 23. 5; 6♦/6M 18. 0; 5♦/6M 14. 5。

No. 18

♠ A875432
♥ Q5
♦ K4
♣ Q10

♠ KQ109
♥ J
♦ Q853
♣ K762

	N	
W		E
	S	

♠ J6
♥ K9876
♦ AJ107
♣ 94

♠ —
♥ A10432
♦ 962
♣ AJ853

N	E	S	W
	P	P	1♦
1♠	X	P	2♣
2♠	3♣	3♠	end
		(P)	

Eのネガティブダブルに対してWは1NTのビッドも考えられるが、♥が1枚なので2♣をビッドする。Eの3♣レイズに対してSが3♠をビッドするかどうかは微妙!(N-S Vul危険?) Sの3♠に対して、NonVulのEはWのハンドは♦と♣に絵札が集中しているとして5♣(4♣)をビッドするかも知れない(右)。
3♠/N OL: ♠A ♠3♥1♣2のルーザーがあり2ダウン
5♣/W OL: ♠Aも危険性ありと考えるなら♣10?

N	E	S	W
	P	P	1♦
1♠	X	P	2♣
2♠	3♣	3♠	P
P	5♣	end	
	(4♣)		

どちらでも♣を集めたあと、ハンドから♠Kを出すラフイングフィネスで♠の2巡目に♠Jが落ちるので、ダミーの♦を3枚捨てる事が出来て5メイクする。尚、OLが♦Kなら1ダウンだが発見は難しい。

No. 19

♠ K8752		♠ 3
♥ 10762		♥ AQ4
♦ 97		♦ KQ10832
♣ Q10		♣ 732
♠ Q106		♠ AJ94
♥ K93		♥ J85
♦ J64		♦ A5
♣ AK84		♣ J965

	N		
	W	—	E
		S	

N	E	S	W
		P	1♣
P	1♦	P	1NT
P	3♦	P	3NT
end			

N	E	S	W
		P	1♣
P	1♦	P	1NT
P	3♦	P	4♦
P	5♦	end	

Wは1♣でOPし、Eの1♦に対して1NTをリビッドする。これに対するEのリビッドは2♦では弱すぎるので3♦をビッドする。Eには短いスーツがありそうなのでWのビッドは4♦へのレイズも考えられるが3NTが普通。
3NT/W OL: ♠5 SはOLを♠Aで勝ち♠を返すがOriginal 4th-bestの♠4でなく、♠Jを返さなければいけない！ Nの♠5が4th-best とするとWは♠は3枚か4枚かは不明ながら♠5より大きなカードを3枚持っているが、♠10がないと、♠4を返した場合♠の4巡目にSのハンドでブロックしてしまい、Nの♠が5枚の時(Wが♠3枚)、♠の5枚目が取れなくなる可能性が高くなる。ここで、♠Jを返すと♠Q→♠Kとなり、Nが♠2→♣7→♠9→♠10 となるが♦AでSに入った時、♠4を出せばNで♠を2個勝つので1ダウンになる。最初に♠4を返すとSでブロックするためDefence側は♠で3個しか取れなくなり、3NTをメイクされることになる。Wが♠Q10XXの4枚の時でも損にはならない。OLに対するリターンはハンドに応じた細心の注意を！
5♦/E SのOLの選択は難しいが、♥5or♣5が無難かも知れない。♠1♦1♣1のルーザーが出て1ダウン。

No. 20

♠ 10863		♠ K
♥ 5		♥ Q72
♦ AK953		♦ J742
♣ 1042		♣ KQ963
♠ AQJ4		♠ 9752
♥ K108643		♥ AJ9
♦ —		♦ Q1086
♣ 875		♣ AJ

	N		
	W	+	E
		S	

N	E	S	W
		P	
P	1♣	P	2♥
P	3♥	P	4♥
end			

N	E	S	W
			1♥
P	3♥	P	4♥
end			
(P 1NT P 2♥			
P 4♥ end)			
(1NT-Forcing)			

Wのハンドで最初パスするか1♥でオープンするかは微妙な判断。パスした時、EのOPにはレスポンスで2♥にジャンプすること(♥が5(6)でOPするには少し弱いことを示す)。Wが1♥でOPした場合、Eのレスポンスは3♥のInvitation、或いは1NT(Forcing)となる。後者の場合、Wのリビッドが2♣or2♦の時はEはリビッドで3♥のInvitationをビッドする予定。
4♥/W OL: ♦K プレー方針は？♥で2ルーザーになる時は、♣は1ルーザーにしなければならない。OLをハンドでラフ、ダミーの♥Qに向けて♥4を出す。Sは♥Aで勝ち、♦を出すのでハンドでラフし、♠4を出してダミーの♠Kに入り、♥2を引きSが♥9の時にはハンドから♥10を出して♥Jのフィネスするのが安全プレー。若し、これがNの♥Jに取られても、この後、ハンドの♠でダミーの♣3枚ディスカードし、♣Aに負ければ、♣3枚目はダミーでラフして4メイク出来る。♥の2巡目に、♥Kで勝つと♥Jが残り、♣Aに負けた時、♥Jでダミーの♥を刈られるので♣の3枚目がルーザーになり1ダウンになる(Nが♣10を残した時)。

No. 21

♠ AOJ984		♠ 7653
♥ K105		♥ A843
♦ KJ		♦ 3
♣ Q8		♣ 9752
♠ 104		♠ K
♥ QJ97		♥ 62
♦ Q1084		♦ A97652
♣ K43		♣ AJ106

	N		
	W		E
		S	

N	E	S	W
1♠	P	1NT	P
3♠	P	4♠	end

N	E	S	W
1♠	P	2♦	P
3♠	P	4♠	P
end			

N	E	S	W
1♠	P	2♦	P
2♠	P	3♠	P
3NT	end		

Nの1♠に対してSは1NT(Forcing)でレスポンスするのは良いが、あらかじめ、Nのリビッドが2♣の時何のリビッドするかを考えておく必要がある(2♦はNon-Forcing; 3♦のビッドが必要)。そこで最初に2♦レスポンスする考えもある(左下)。この場合、Nのリビッドが3♠なら4♠/NIになるが、2♣の時は、Sが3♠をビッドして3NT/NIになることもある。
4♠/N OL: ♦3→♦2→♦Q→♦K ♠Kを勝ち、♦を出してハンドの♦J戻ろうとするとEでラフ、♣2が出された。♣Aで勝ち♦ラフでハンドに戻り、♠を集めて、♠Kを追い出すが、♥で2ルーザーとなり、1ダウンは避けられない。OLから♦はEorWが1枚の可能性が高い(4-1)ので、♠Kをオーバーテイクする方法で集め(♠3-3か♠10が2枚の方にあるとして; 確率50%)ると4メイクする(♥は相手からの攻撃では2ルーザーに納まる)。OLが♦以外の場合は4~5メイクは固い。
3NT/N OLが何でも4メイクは固い。但し、ハンドへのエントリーが♦Kのみであるので注意が必要。

以上